

あの三本足のさあちゃんは、今!

心ない人間により、とらばさみで脚を一本失ったさび猫のさあちゃん。前回5月の回覧で、里親さん募集をしました。その三本足のさあちゃんは、今どうしているでしょう? さあちゃんは、コレットと名付けてもらい、心優しいピレジの住民の方のお家で穏やかな日々を過ごしています。もともと人なつこい性格でしたから、お家の方と慣れるのも早く、すっかり「お家ニャンコ」として可愛がってもらっているそうです。



掲載のお写真は、里親さんが、リラックスしているコレットちゃんを、撮って下さったものです。悲惨な虐待にあったにもかかわらず、温かい里親さんの元で、今は幸せいっぱい生きています。障害を持つノラ猫に、新しい人生ならぬ、猫生を与えてくださった里親さんに感謝申し上げますと共に、私達は祈っています。

コレットちゃんに幸多かれ!

わんにゃんボランティアより御礼もうしあげます

私達わんにゃんボランティアは、このピレジが、「動物が好きな人も嫌いな人も心地よく暮らせる街」となるよう、活動しています。その活動は、飼い主のいない猫の不妊手術、お散歩マナーに関するポスター作製、放置フンの清掃など様々です。

住民の方々、自治会のご協力で、ノラ猫に関しては、乏しい資金の中、8年間で55頭手術を施す事ができました。しかし、手術にはお金がかかります。

自治会からの補助金、応援して下さるの方々よりのご寄付、バザーやフリーマーケットへの出展品の提供(日用品や不要となったペット用品)など、多くの心温かいご支援をいただきながら、地道に活動を続けてきました。

また、5月27日に開催されましたワイワイフェスタでは、大人の皆さまだけでなく、大切なおこづかいの中から、役立てて下さいと募金をしてくれた小学生もいました。ボランティアメンバーは皆、胸が熱くなりました。

皆様の温かいお気持ちに、深くお礼を申し上げますとともに、今後とも応援を、よろしく願いいたします。

動物に優しいピレジは、子供たちや高齢者に優しい街になります。

そんなピレジにしていきたいと、わんにゃんボランティアは考えています。

柏ピレジわんにゃんボランティア kwwan-nyan555758@jcom.zaq.ne.jp

これまで連絡先になっていた 090-6343-8570 は現在は使っていません

